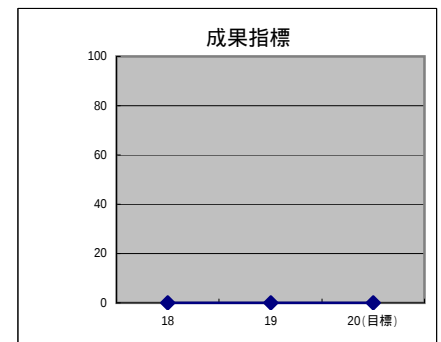
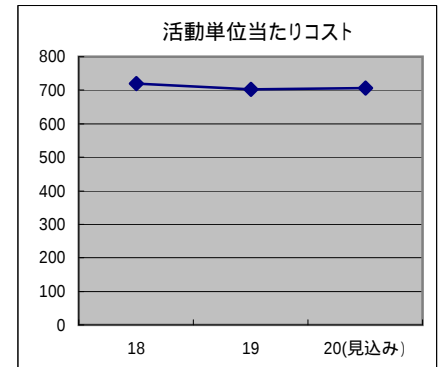


事務事業名		水質検査業務		会計	水道会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち	款	事業費用	
	施策(節)	11	上下水道	項	営業費用	
	施策の方向	(1)	良好で安全な水の供給	目	原水及び浄水費	
	関連する計画等	水道整備基本計画		事業	委託料	
				作成部署	水道局工務課	
				連絡先	072 - 958 - 1111 内線 5050	
事業の目的	対象(誰を・何を)					
	水道原水及び水道水の水質					
	意図(どういう状態にしたいのか)					
事業の内容	水道水質検査の充実に努め、水道水質の安全性を確保する。					
	現在、水質基準50項目・農薬類102項目を含む水質管理目標設定項目25項目等の水質を検査し、水道水の安全及び状況を確認している。					
根拠法令等		水道法、厚生省令				
事業開始時期		☒ 昭和 ☐ 平成 32 年 月開始 ☐ 明確にはわからない				終了年度 平成 年度
事業開始時からの状況変化		昭和32年の水道法制定に始まり、平成5年の新水質基準施行、平成15年の水質基準改定及び平成16年の新水質基準施行へと変遷・充実してきている。				
市民や議会の要望						
実施手法		☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()				
委託先		☐ 外郭団体委託 名称 ☒ 民間委託		委託内容 基準項目、水質管理項目水質検査委託		

区 分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		9,013	9,779	13,396
人件費【2】 (千円)		12,640	11,360	7,860
職員数	正規職員	1.40 人	1.30 人	0.81 人
	再任用職員	0.40 人	0.20 人	0.48 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		21,653	21,139	21,256
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	21,653	21,139	21,256
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
総検査項目数	項目	30,068	30,068	30,068
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		720 円	703 円	707 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		180 円	176 円	177 円



(事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	式)	水質検査不適合率(%)	全検査回数から合格しなかった回数の割合 (水道がイドライン1104)	目標	0	0	0
				実績	0	100.0%	
	式)			目標		達成率(%)	
				実績			

担当 部局 評価	総合評価
	☐ 拡大・充実 ☒ 現状維持 ☐ 方法改善 ☐ 民営化・民間委託 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 完了
	評価の理由
	現在、水質基準を100%達成しており、安全な水道水の供給に寄与している。
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)
	年々検査項目が増加し、検査方法も高度化していることから、一部業務委託を取り入れながら検査体制の充実を図る。